

えくび通信

令和八年六月号(第九十六号)

会元気にする会
090-3184-4467
カラー版は
こちら←
QRコード

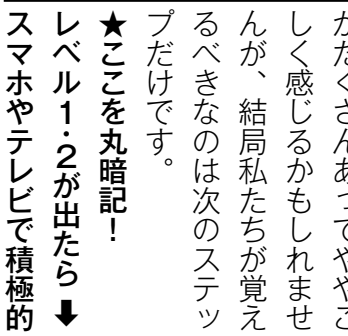
「まだ大丈夫」は、だいたい外れる。 警戒レベルを、見ろ。

※裏面の新しい警戒レベルと避難行動の目安をご覧ください。

これからの梅雨の季節を前に、「命を守るアップデート」についてのお話。大切な人の顔を思い浮かべながら、最後までお付き合いください。

気象情報と重信川のチェック方法

ニューズなどで気象庁の防災情報が変わったことをすぐにご存じの方も多いと思います。



に情報を集めて、避難の準備を始める! レベル3が出たら↓お年寄りや、歩くのが大変な方は避難を開始する! レベル4が出たら↓全員、今すぐ安全な場所へ避難する! もう一度言います! 「レベル3」「レベル4」で避難! ここが本当に重要です! 私たちの身近にある重信川が今どんな状態なのか、危険な水位になっていないかをリアルタイムで確認するには、「Yahoo!防災速報」のアプリや「松前町公式LINE」を登録しておくのが一番確実です。

「私は逃げる!」が、誰かの命を救う

このステップに合わせて実践してほしいのが「率先避難」です。大雨の時、「まだ大丈夫だろう」と周りの様子を見てしまふ気持ちはよく分かります。だからこそ、まずはあなたが「率先して逃げる人」になってほしいのです。その姿をみて周りの人もスイッチが入ります。

空振りには「ラッキー!」、次の備えへの第一歩

何度も何度も言っています。が、「避難したけど、結局何ともなかった。損したなあ」なんて思わないでください。ね。何も起きなかつたら、それは「最高にラッキー」だったんです! 早めに避難することは、自分だけでなく、地域のみなを助けることにもつながります。避難が遅れて孤立してしまうと、あなたを助けるために、救助隊や役場の方など、本当に多くの人員と時間がかかってしまうからです。それに、実際に避難所に行ってみることは、これ以上ない「貴重な避難訓練」になります。

「持つてきた荷物が重すぎたな」「避難所にこれが備えてあったら助かるのに」

気づいた困り事があれば、ぜひ後から役場や自主防災のメンバーに相談してください。みんなで改善していけば、地域全体の防災力がどんどん強くなっていきます。

恵久美防災士 小林祐介

特報!

家山博史先生(恵久美)の水生生物「生き物教室」7月5日(日)開催決定!

何気なく見ている田んぼや水路にも、多くの水生生物が暮らしています。厳しい環境の中でもたくましく生きる姿は、小さな命の力強さを感じさせてくれます。

恵久美環境保全会主催の水生生物「生き物教室」が7月5日(日)、恵久美集会所を主会場に開催されます。

恵久美在住で元愛媛大学教育学部教授の家山博史先生を講師に迎え、水生生物の採集や顕微鏡観察を実施。普段は見ることのできない小さな世界を体験してみませんか。ご期待ください。

恵久美環境保全会
広報担当 山本正司

新しい警戒レベルと避難行動の目安

数日～
1日前

5

警戒レベル5

- すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
- 今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

半日～
数時間前

4

警戒レベル4

- 危険な場所から全員避難する
- ※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

数時間～
3時間前

3

警戒レベル3

- 避難に時間がかかる高齢者等は危険な場所から避難する
- 高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

2時間～
0時間前

2

警戒レベル2

- ハザードマップ等で災害リスクを再確認する
- 自治体から発表される避難情報の把握手段を確認する

時間推移のイメージ

災害
発生

1

警戒レベル1

- 災害への心構えを一段高める
- 職員の連絡体制を確認する